

地元で愛される和菓子を作り続ける

有限会社 江口栄商店



■所 在 地	大牟田市草木1020-1
■業 種	製造業、小売業
■事 業 内 容	和菓子製造・販売
■設 立 年	昭和55年(創業年 大正3年)
■従 業 員 数	35人(うち65歳以上7人)
■高齢者雇用制度	定年60歳(希望者全員65歳まで再雇用。以降、一定条件のもと働ける限り再雇用)

高齢者雇用の背景

●意欲ある高齢者の手を借りて

当社は、地元大牟田の皆さんに長く親しまれ、愛され育てていただき、おかげさまで100年を超えて草木饅頭を作り続けています。意図した結果ではありませんが、当社の従業員は全て女性です。良い意味での頑固さ、粘り強さを持つ女性に当社の仕事が合っているのだと思います。伝統の製法を大切に守りながら、細やかで丁寧な手作業で作り上げています。

高齢従業員は、工場内での梱包や店頭での販売の仕事を担当しています。時には若い従業員に指導されることもありますが、素直に受け止め一層頑張ってくれます。一方で、長年の知識と人生経験から、礼儀や作法など若手の教育をしてもらえる面もあり、とても助かっています。今後も元気で働く意欲のある高齢者を雇用したいと考えています。

高齢者雇用に係る取組み

●短い時間で負担を軽く

工場内では、饅頭を5個ずつポリシートで包んだり機械で個包装する仕事を高齢従業員に任せています。朝7時30分から店舗へ出荷するまでの忙しい時間帯の作業なので、多少のスピードは必要ですが、初心者でも1か月程度でゆっくり慣れてもらえば十分だと考えています。高齢従業員の勤務は、工場では週3日、1日2~3時間。販売は週3~4日、1日5時間程度の短い時間にして負担を軽くしています。

●働いてよかったですと思える職場づくり

年2回のボーナスはパート従業員にも支給。その時に併せて個人面談とアンケートを行っています。主に仕事内容や勤務時間、休日など働き方について希望を聞き対応しています。年に数回の勉強会や食事会は全ての従業員を対象にしています。関連会社の経営年度方針発表会にも参加し、事業成果や今後の方針などを聞き、従業員一人ひとりがとても良い刺激を受けています。終了後の食事会ではいつも以上に会話が弾み、従業員同士の交流が進みます。高齢従業員が働く時間は短いですが、担う仕事はお客様に商品をお届けするために欠かせないものです。やりがいを持ち楽しんで働けるような職場にしたいと考えています。

ひとこと



草木饅頭をポリシートで包む増永さん

増永ヒロコさん(74歳)

工場で饅頭を包装する仕事をしています。自分が50年以上食べ親しんできた草木饅頭に関わることができて、とても嬉しいです。仕事をしていると生活が規則正しくなって健康にも良いし、若いとの会話はとても楽しくて、もっと頑張ろうと思います。プライベートでは自然を観察する愛好会に参加していて、趣味も仕事も充実している今が一番幸せです。

井上繁子さん(70歳)

販売員募集の張り紙を見て応募しました。百貨店で50年ほど婦人服販売の仕事をしていたので、その経験がとても役に立っています。商品は違っても接客する時の心構えは同じです。目配り・気配り・心配りで、「また来たい」と思っていただけるような余韻を持たせる接客をしようと思っています。



写真中央 店頭で接客する井上さん